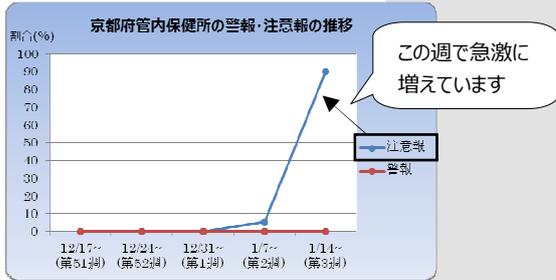


☆ インフルエンザのココが知りたい ☆

年が明けてから、連日インフルエンザ流行のニュースがメディアで流れています。実際、京都府においても管内の保健所 18ヶ所のうち、16ヶ所がインフルエンザに対する注意報を出しています。(2013年 第3週)



また、京都のみならず近畿地方においても警報や注意報が出ているのが現状です。(2013年 第3週)



国立感染症研究所感染症情報センター発表
インフルエンザ流行レベルマップより

ちなみに隣の兵庫県、大阪府では警報が出ています。

どんな症状が出たら受診したら良い？

目安として、比較的急速に 38℃以上の発熱があり、せきやのどの痛み、全身の倦怠感を伴う場合はインフルエンザに感染している可能性があります。こういった症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。

ご高齢の方や、妊婦さん、持病のある方、そして次のような重症化のサインがみられる場合は、すぐに医療機関を受診してください。

- 重症化のサイン -

- 呼吸困難、または息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

インフルエンザで症状が重くなりやすい人はどんな人？

注意が必要なのは以下の方々です。

- ・ご高齢の方 ・お子様※ ・妊婦さん
- ・慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、喘息、慢性心疾患、糖尿病といった持病のある方。

「他の人にうつさない」ことが大切です。

同居する他の家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけ、患者さんはできるだけ他の家族と離れて静養しましょう。

- ・感染予防のため、1時間に1回程度、短時間でも、部屋の換気を心がけましょう。
- ・せきが出るときは、患者さんはマスクをつけましょう。
- ・家族が患者さんと接するときには念のためマスクを着用し、お世話の後には、こまめに手を洗いましょう。
- ・熱が下がったあとも、2日程度は他の人にうつす可能性があります。熱が下がって症状が治まっても、2日ほど学校に行かないようし、自宅療養することが望ましいでしょう。

しかしインフルエンザの感染力はとて強く、このような対策を行っていても家庭内の誰かにうつってしまうことがあります。家族の一人ひとりがインフルエンザ対策に取り組むことが大切です。

厚生労働省健康局 結核感染症課「インフルエンザ一問一答」より

※お子様の受診に関して…

当院は小児科が無いので、お子様が受診出来ない可能性がございますので、受診前に必ずご確認ください。

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します

「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・医療を受ける権利
- ・知る権利
- ・自分で決定する権利
- ・プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院